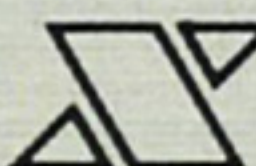




# EVIL GENIUS

MASTER OF THE DARK COMMUNION

 68000  
USER'S MANUAL



# ゲームを始める前に

## GENOCIDE2

MASTER OF THE DARK COMMUNION

GENOCIDE2をお買い上げ下さいまして、誠にありがとうございます。御座います。  
このゲームは下記の通りの商品構成になっております。パッケージ内容をご確認ください。

### 商品構成

- ※ディスク4枚(システム1枚、データ3枚)
- ※アンケートハガキ(保証書つき)
- ※マニュアル
- ※フロッピーケース

### 機器環境

- ※X68000シリーズ。
- ※専用ディスプレイ  
(または、15KHz、31KHz使用可能なもの)
- ※ジョイスティック対応。
- ※FM音源、  
MIDI(ローランド社製MT-32/CM-64)音源対応。
- ※ハードディスクインストール対応。

### MIDIについて \*1

MIDI音源を使用する場合、別売MIDIボードが必要です。

このゲームは、MIDI音源を使用する場合、FM音源との同期演奏を行ないます。

そのためミキサーか、電波新聞社製ミキシングケーブルを使用する事をお薦めします。

MIDI本体の使い方は、MIDI付属の説明書を御覧下さい。

詳しくは[ゲームスタート]のMIDIを使用する場合を御覧下さい。

### ハードディスクについて \*2

このゲームは、ゲームディスクを、ハードディスク内にインストールする事ができます。

但しインストールする場所に約3.6Mバイト以上の空きが必要です。

大切なデータを保護する為にも、インストールする前にハードディスク内のバックアップは、必ず行なって下さい。

詳しくは[ゲームスタート]のHDDへのインストールを御覧ください。

### ディスクのバックアップ

システムディスク以外のディスクは、バックアップする事ができます。

通常はバックアップディスクを使用し、オリジナルディスクは保管して置きましょう。

また、システムディスクがなんらかの理由により破損した場合に置いても、付属の保証規定に則り、無償修理または交換させていただきます。詳しくは保証規定を御覧ください。

バックアップの手順は、X68000本体付属のHuman68Kユーザズマニュアルのフロッピーディスクのバックアップを御覧下さい。

### △X68000 Zでの操作

\*1 X68000 ZでのMIDIの使用は動作保証対象外です。

\*2 HDDインストールには対応しておりません。



## STORY

2230年メシア粉碎戦。人類のおごりの象徴メシアシステムは、その狂氣的暴挙を食い止めようと構成された地下組織「国際平和評議会」の決死の壊滅作戦によって破壊され、世界の夢と救世主となるはずだった機能は永久に封印された。

その後世界の情報機構、経済形態、政治、治安等は世界統一連合の発足以前の状態に逆戻りする事を余儀無くされた。当然人々の生活管理は個人に委ねられ、世界は再び混乱の中に叩き落とされる事になる。

# GENOCIDE 2

MASTER OF THE DARK COMMUNION

そして50年。各地で小規模の戦争は繰り返され、自然環境は悪化したものの復興は進み、少ない資源と人々の努力で世界は落ち着きを取り戻しつつあった。

そんな中、戦前から関節工学、伝達工学等の高水準の技術で急速な発展を遂げた企業があった。

“CONEX”である。

この企業はメシアシステムの立ち上げにも参加していただけでなく、トレーサー兵器、バイオニクス戦士の生産等、軍事方面での活躍もめざましいものがあり、実質トレーサー兵器の世界シェアの大半を手中に収めていた。

ジェフ・バグハード。CONEX兵器部門開発統括主任である彼は世界の混乱に乗じて東側大国が送り込んだ作業者である。彼は人間ではなくCONEX製のバイオニクス戦士であった。しかし彼は試作段階で出来上がった試験用バイオニクスドroidとい

う過去を持っていた。50年前メシア戦時に何者かによって奪われた開発コードMB002という名の素体が彼の正体であった。彼はその国で研究され、様々な調整を受け12年前CONEXに作業者として送り込まれた訳である。彼の持つ目的は技術的・情報の収集であったが、彼はここ数年その目的に属さない行動を取り始めていた。

彼自身の思考ブロックに異変が起き始めていたのである。

彼はメシア戦後生産を中止していたバイオニクス戦士を使い、彼のセクション内での私設軍隊を構成し、社内でクーデターを起こした。上層部を完全に消し去り、会社全体をコントロールし始めた。彼の行動を阻止しようとするものは全てバイオニクス戦士達、そしてバグハード自身の手によって消されていった。

実質的にバイオニクスドroidの耐用年数は50年と言われている。

バグハードの体は東大国によって調整を受け、耐用年数は伸びていたが高度な技術によって構成された中枢は手を入れる事を許さなかった。そして今バグハードの中枢組織は崩壊を始めていたのである。

狂気であった。

彼の意識は、強大な力で世界を制圧するという破壊的思想のみに突っ走っていった。

異変を感じた東大国は彼とのコンタクトをカットした。そして彼に対し遠隔操作で自己消滅するようセットを施したのである。

彼はそれを感じとっていた。それは彼の行動に拍車を掛ける結果となった。

CONEX兵器セクションで彼は大型兵器を製造していた。「GOLIATH」と呼ばれるその大型兵器の中枢部はバグハードの体と直接リンクすることで作動するよう彼自身の手で設計されていた。

その状況は現在も地下組織として活動を

続けているI・P・C(International Peace Conference・国際平和評議会)に伝わった。

I・P・Cを構成する人員の中には流山淳三郎のチームを継承するキース・ライソフィールド、ウェップナー家の血筋をひくジョン・ウェップナー、そして当時の恋人マリア・リーコフの遺伝子をもつサンドラ・ベアール等、メシア戦のラストプロジェクトに所縁のある人物が多数存在した。

彼等はCONEXの行方に世界的な危機を感じとり、すぐさま壊滅作戦を展開するべく行動を開始した。

バイオニクス戦士竜ヶ崎健はメシア戦の中心人物であった。彼は外見上は50年前と変わらない風貌をしていたが、実際経て来た年数は75年である。彼もCONEX製のバイオニクスドroidである以上耐用年数は50年程度と思われたが、当時最新の技術で作製された彼には耐用年数のデータは存在

しなかった。ここ数年、彼は人類の為に費やして来た彼自身の75年という時間の意味と価値について考えていた。各地を転々としていた彼は、とあるバーで出会ったI・P・Cのメンバーに今回の事件について聞き、最初は拒否するがそこに居合わせたサンドラに諭され、マリアの残した意志と彼自身の存在の意味に気付き、今回の作戦への参加を決意する。

I・P・Cの用意したメシア戦時のトレーサーの流れを組む新型トレーサー「タイプ184」に50年来の付き合いであるニューロコンピュータ「ランディ」を搭載し、竜ヶ崎は狂気と化したバグハードの暴走を食い止める為に、そして呪われた科学技術の化身の末路を見届ける為にCONEXに強行突入する。目指すは巨大兵器「GOLIATH」。彼等は人類の運命を背負って何処へ行こうとしているのか。





## ゲームスタート

### ゲームの起動 \*1

本体の電源をいれてから、ドライブ0にシステムディスクをドライブ1にデータディスクAを入れて、リセットスイッチを押して下さい。

オープニングが終わるとタイトル画面に進みます。オープニングはキーボードまたは、ジョイパッドのボタンを押すことによりスキップする事ができます。

#### タイトル画面の内容

##### ①GAME START

ゲームの最初からスタートします。

##### ②OPTION MODE

このモードを選ぶと、別画面に切り替わり、難易度などの設定ができます。

ジョイパッドの十字キーか、キーボードのテンキーの上下で項目を選び、左右で設定変更します。

MUSIC MODE、MIDI BALANCE、EXITの時には、XF1かAボタンを押して決定してください。

**GAME LEVEL** : 難易度を設定できます。初期はNORMALに設定されています。

**CRT MODE** : 解像度を設定できます。初期は31kHzに設定されています。

**MUSIC MODE** : ゲームに使用している音楽を聴くことができます。

**MIDI MODE** : ONにすることによりFM音源と同期演奏する事ができます。

**MIDI BALANCE** : FM音源とMIDI音源の音量バランス設定を行ないます。

**EXIT** : タイトル画面に戻ります。

##### ③CONTINUE

ゲームオーバーになったゲーム面の最初から続ける事ができます。回数に制限はありません。

### MIDIを使用する場合

本体側からMIDIに対して音色データを送る為、必ずMIDI機器の電源を入れてからゲームを起動してください。MIDIを使用する為にはシフトキーを押しながら起動するか、MIDI MODEをONにして下さい。以下に手順を説明します。

I : MIDIの電源を入れる。

II : シフトキーを押しながらゲームを起動する。

III : メイン画面でOPTION MODEに入り、MIDI ONを確認する。

IV : MIDI BALANCEでFM音源と、MIDI音源との音量のバランスを調整する。交互に音が出ますので、X68本体側とMIDI側のボリューム調整により、同じ音量にして下さい。通常、内臓音源側はリズム系、MIDI側はメロディ系を担当しています。お好みにより調整してください。ミキサーでの調整も可能です。

V : EXITでメイン画面に戻り、GAME STARTでゲームを開始する。

#### ★MIDI使用後の注意★

このゲームでMIDIを使用した後、続けてMIDIを使用する場合は、MIDIの音色をイニシャライズする為、一度MIDIの電源を切ってからご使用ください。

### HDDへのインストール\*2

登録キーとOPT1を押しながらゲームを起動することにより、インストールメニューに入ります。あとは画面の指示に従って進めて下さい。

インストールが終わりましたら、オープニングが始まります。

但し、ドライブ0のシステムディスクは、ゲームを終了するまで抜かないで下さい。

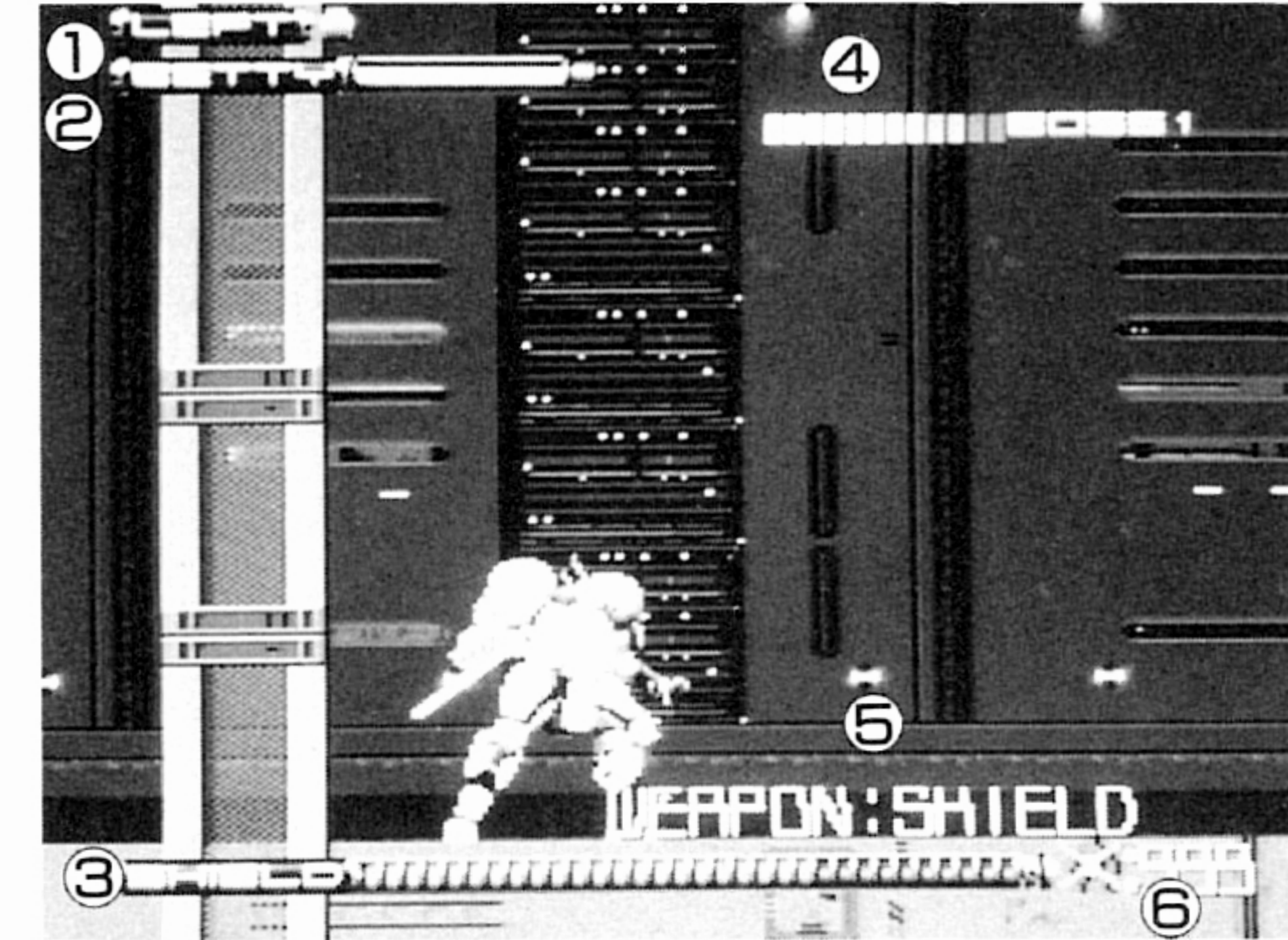
次回からはドライブ0にシステムディスクを入れ、OPT1を押しながら起動して下さい。

データディスク A、B、Cは必要ありません。大切に保管して下さい。

#### ★HDDでゲームを行う時のご注意★

ゲーム中、システムディスクは必ずドライブ0に入れておいて下さい。

### ゲーム画面構成



このゲームは1ステージ3エリア、全6ステージ18エリア構成になっています。

ここでは基本的な画面に表示されるのを説明を行います。

①エリアクリアに必要な敵の数を表示しています。敵を倒すことによりゲージが減ります。ゲージを全て無くしエリアの出口まで行くとクリアとなります。

敵によりゲージが減らない敵も存在します。

②アイテムであるBETTYの使用可能状態を示すゲージです。

ゲージ中にOKが出ていれば、アイテム選択をしてBETTYを使用する事ができます。

BETTYを使用すると、ゲージが徐々に減っていきます。ゲージが0になると自動的にBETTYは消滅します。再度使う場合はゲージ中にOKが出るまで待たなくてはなりません。

③自機のライフゲージです。

ゲージは太さによって3段階で表示されます。敵や障害物によりダメージを受ける度に、減って行きます。このゲージが0になったらゲームオーバーです。

④BOSSのライフゲージです。

BOSSが出現した時にだけ表示されます。複数の時はその数だけ表示されます。指示メッセージです。

⑤選択中のアイテムを表示します。

⑥今まで通算して倒した敵の数を表示します。

### △X68000 Zでの操作

\*1 ゲームの起動方法はX68000 Z本体マニュアルを参照してください。

\*2 HDDインストールには対応しておりません。



## キー操作の説明

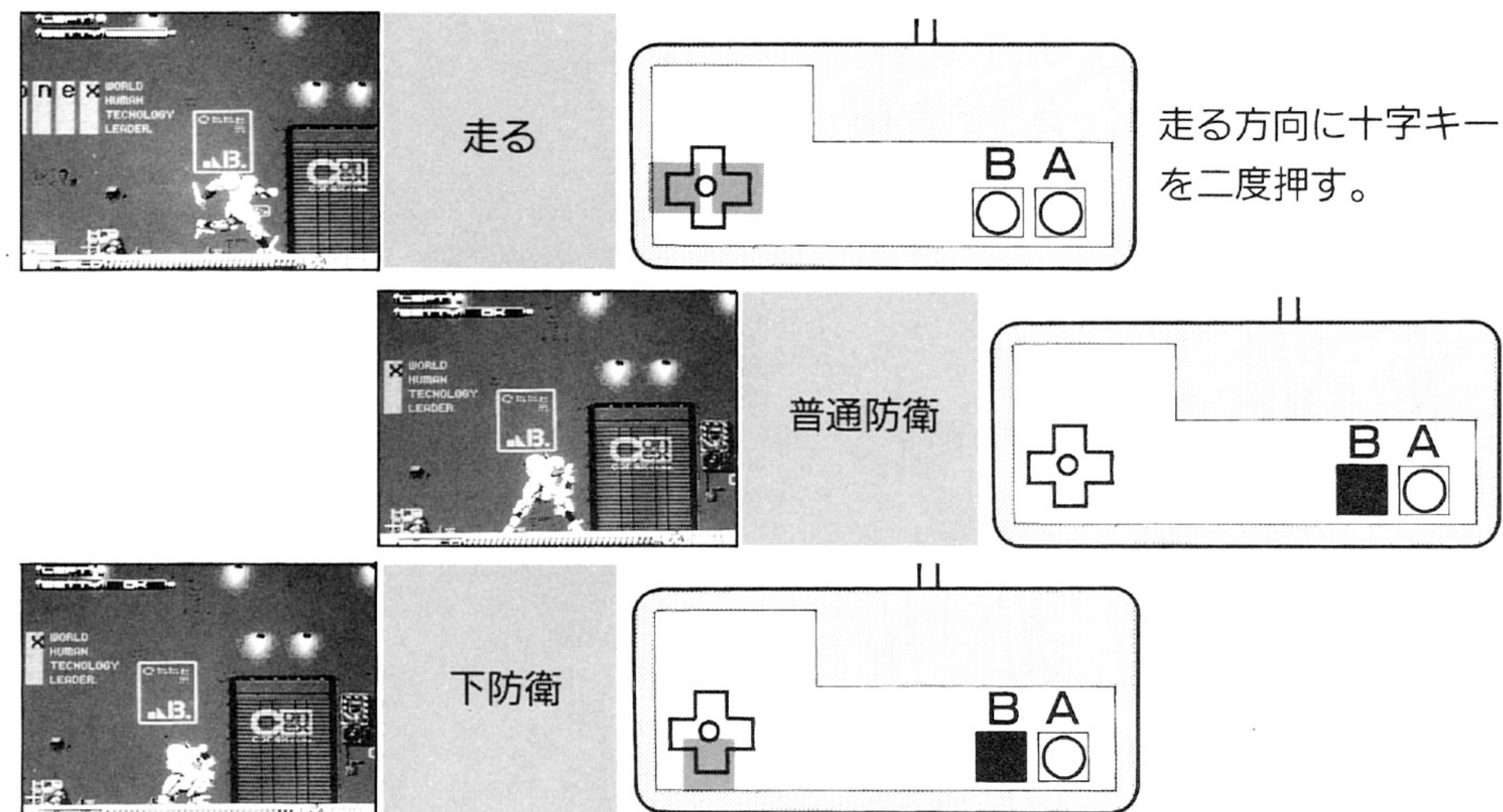
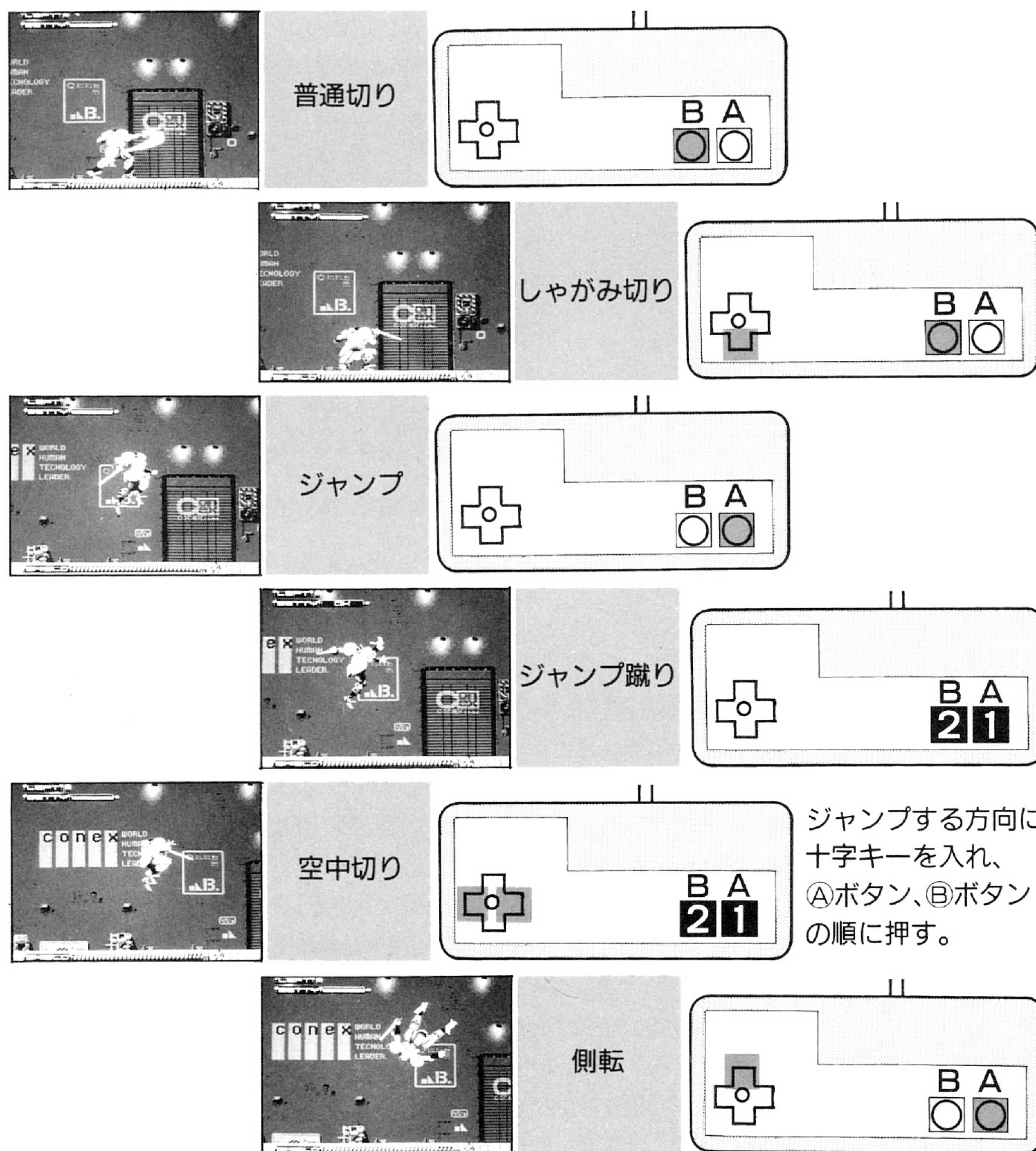
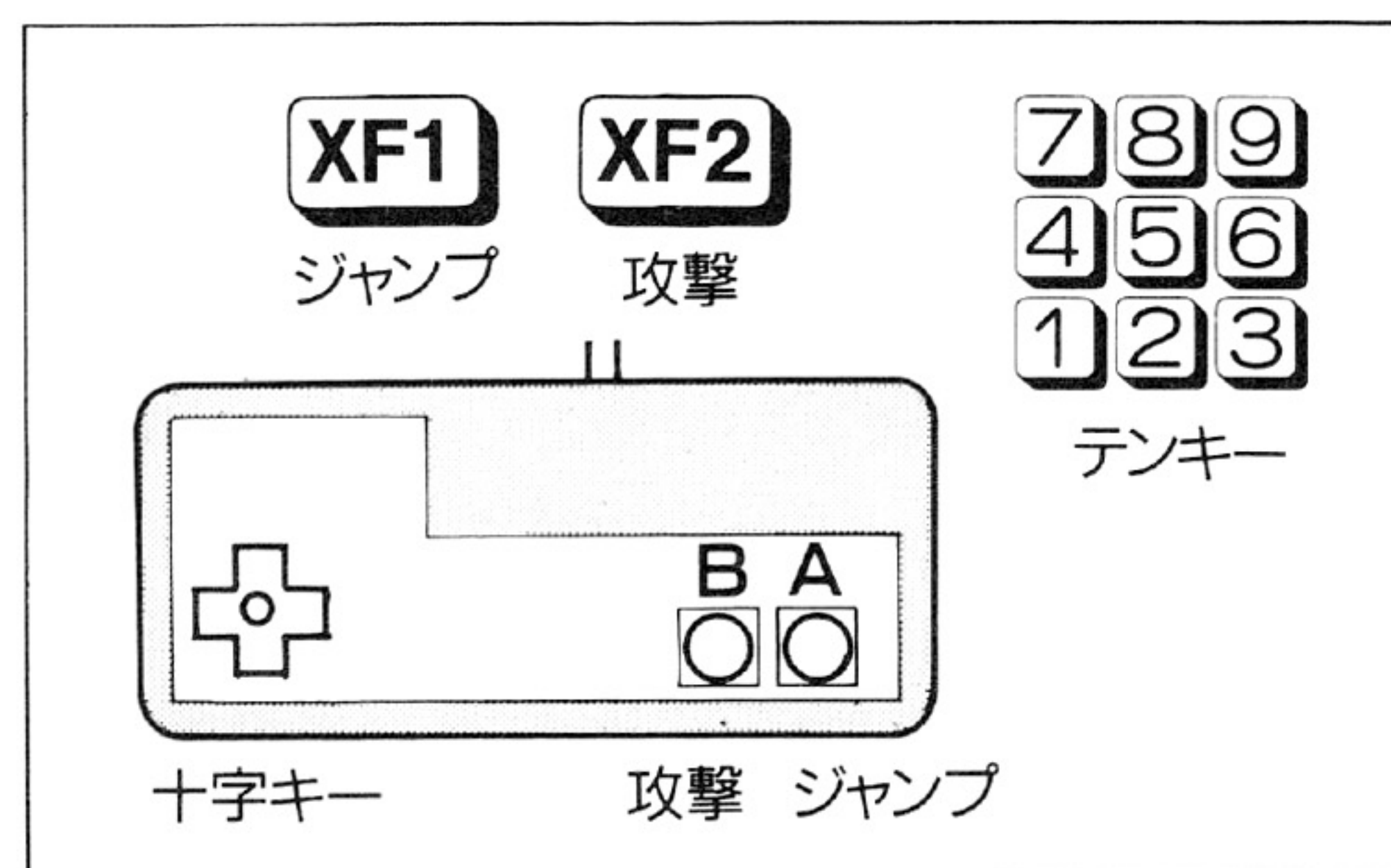
### 基本動作 \*1

基本的には右の図のように成っていますが、組み合わせにより以下の操作ができます。

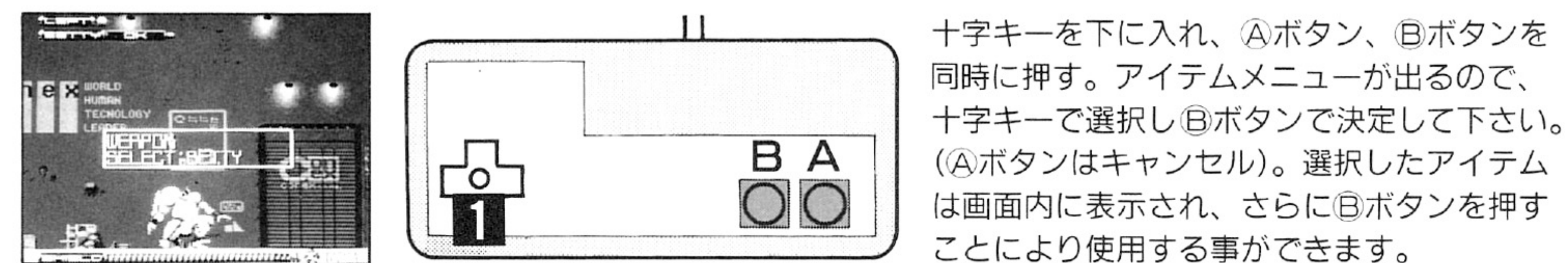
■ ボタンを押しつづける。

■ ボタンを押す。

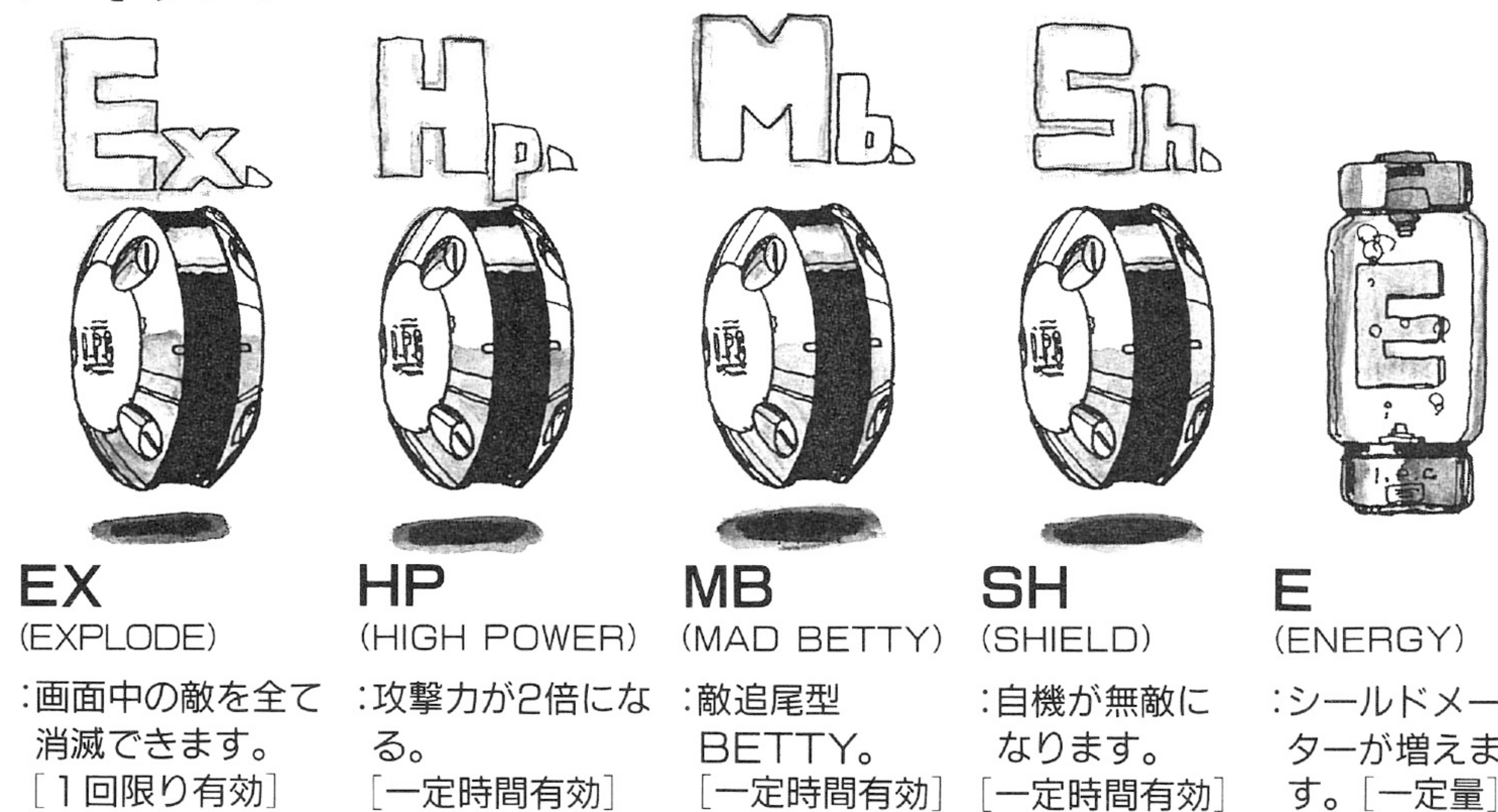
1 2 数字の順に押す。



### アイテム選択



### アイテム

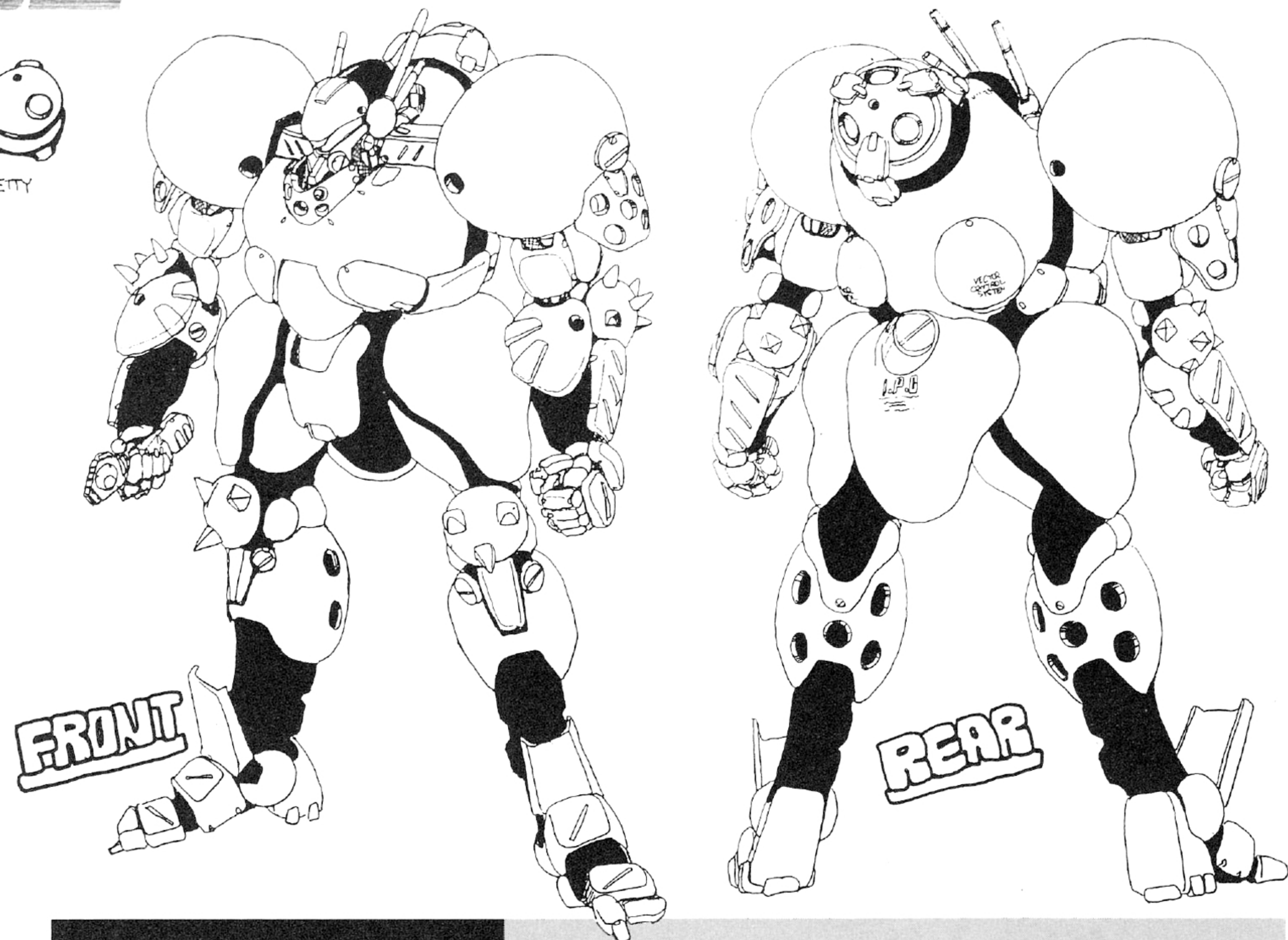


### Δ68000 Zでの操作

\*1 実際の操作はX68000 Z本体マニュアルを参照してください。

※本マニュアルでは当時の記載内容のまま掲載しております。





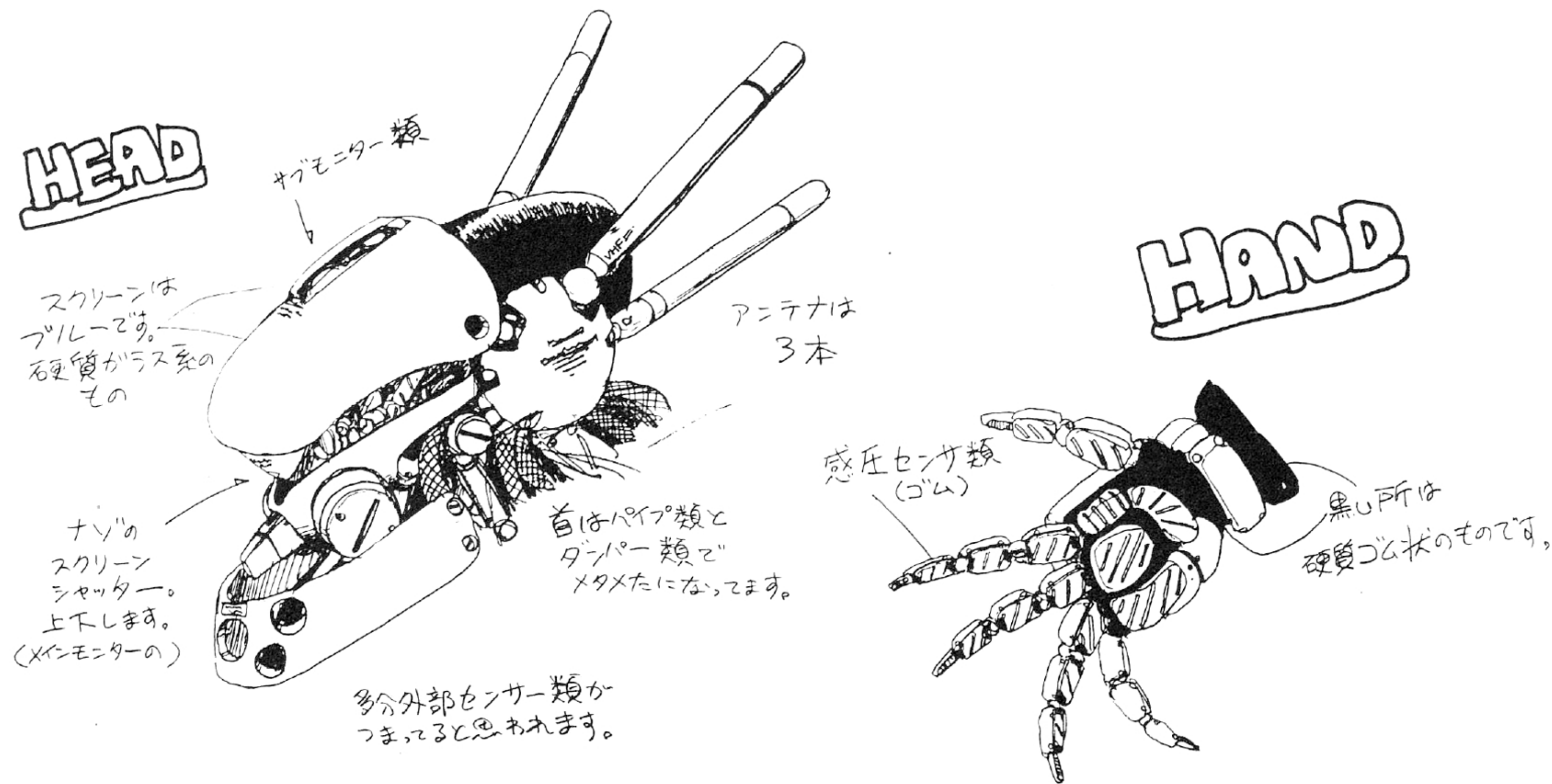
### TRACER TYPE184

CODE : IPC / KR184  
HEIGHT : 12.87m  
WIDTH : 6.81m  
WEIGHT : 12.9t  
2.6t(VC)

POWER PLANT : IPC / IEE-2280 (x2)  
(Psychology compatible)  
IPC / IEK-1R  
DATALINK : IPC / IEL5 "LINKER SYSTEM"  
IPC / NC-SYSTEM "LANDY"  
WEAPON : IPC / ILM-12E PLASMA SABER  
IPC / IBT-B33 "BETTY" PLUS  
VECTOR CONTROLLER : IPC / IVC-68E (x2)

### 概要

TRACER184は、パイロットの好みで2230年のメシア粉碎戦時に使用されたTRACERの流れをくむシステムで構成された。背部にマウントされているベクトルコントローラは小型軽量化に成功し、約10tの自重軽減を実現。攻撃の際に負担の多くかかる部分は衝撃緩和リキッドの封入された硬質ラバーで構成されている。これによりかなり柔軟な動作が可能になっている。制御ユニットは、パイロットの50年来のパートナーでもある自己進化型ニューロコンピュータ“LANDY”を中枢にして作られた“LINKER-SYSTEM”と呼ばれる自我直結型のニューロトランスミッターで、パイロットはあたかも自分の体が鎧をまとった12mの巨人になったような錯覚を覚える。

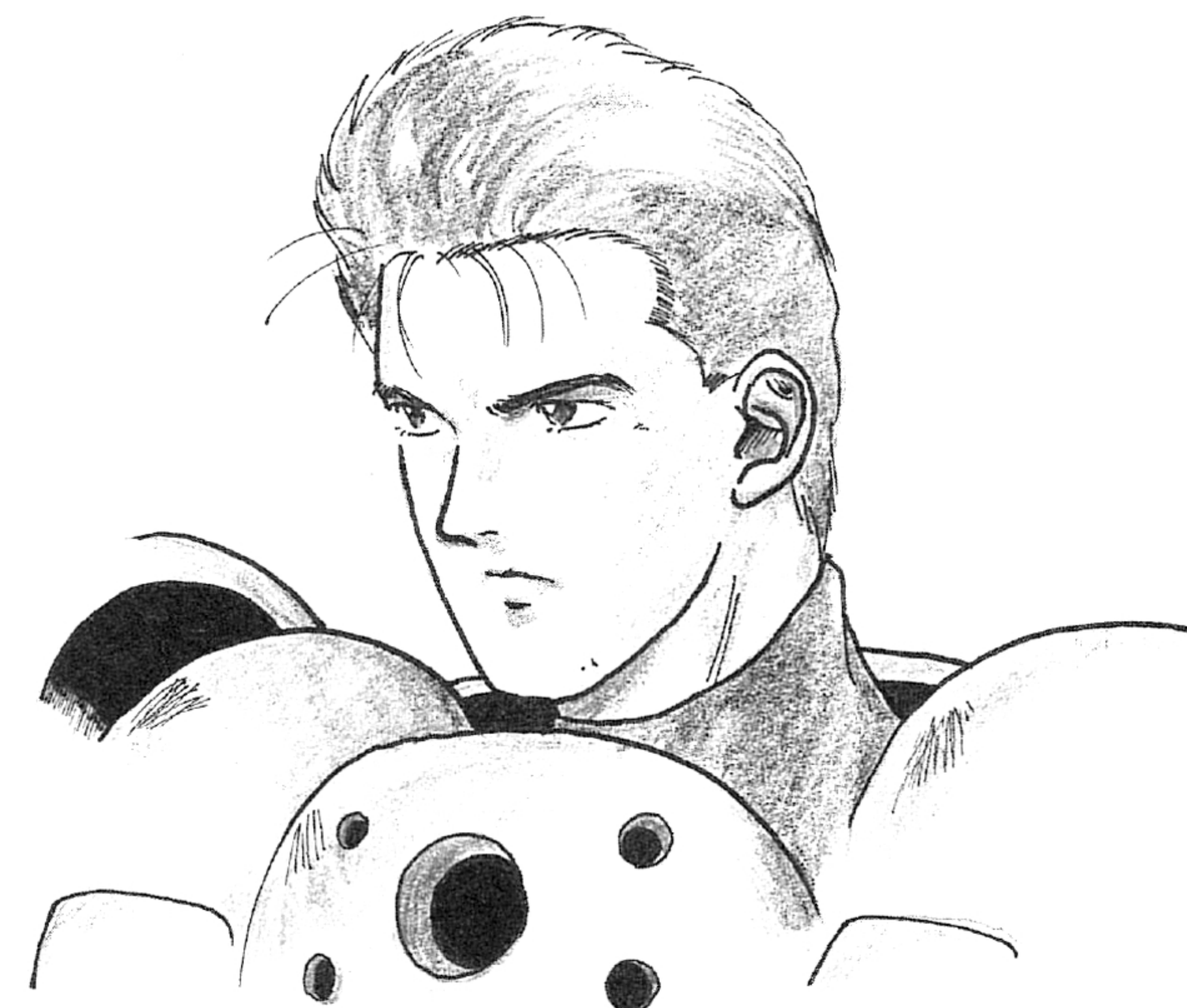


痛覚や臭覚などはセンサーが存在しないのでフィードバックされないが掌にある感圧センサーからの触覚は伝わってくる様になっている。頭部の形状がメシア戦時の物と同タイプなのは“LANDY”の要望で、

「彼」と相性の良いものを採用することにした。視覚情報は“LANDY”を介して概念伝達でパイロットの脳に直接伝えられるようになっている。

### PILOT

竜ヶ崎 健



メシア戦の事実上の英雄である彼は、メシアのデータバンクから自分が人間の手によって造られたバイオニクス戦士であるという事を知り一時困惑するが、その後混乱している世界の復興の為ランディと一緒に各地を飛び回っていた。月日は経ち、人々の生活が徐々に安定して来た頃、マリア・リーコフが他界し、時を同じくして彼も消息を絶った。2279年にIPCの会員が接触を図った時、外見上はメシア戦時のレポートと変わらなかったがデータよりも極端に無口な男だったという。



我がブラックス部隊が、現在知り得る情報を与える。参考にされたい。

### ◆ステージ1

エリア1：CONEX倉庫地帯に侵入し、我が軍の援護に回れ。

エリア2：地下倉庫に侵入し、ごみ処理場への通路を制圧せよ。

エリア3：CONEX倉庫地帯のエネルギー施設を破壊せよ。

尚、その場所を防御している敵には最大限の注意が必要である。

BOSS情報：離れていると非常に危険である。弱点は時々背面に出す放熱ユニットである。ためらわず敵の上に乗れ、敵が降り払おうとする瞬間真上にジャンプ。

その後、BOSSがサイドから弾を打たない時は、放熱ユニットを出すので、そこを攻撃せよ。

### ◆ステージ2

エリア1：現在建築中のCONEX要塞に侵入する為の下水地帯を制圧せよ。水の流れる為、移動には細心の注意が必要である。

エリア2：市街地を制圧せよ。

エリア3：要塞を建築している敵を破壊せよ。

BOSS情報：詳細は不明である。線密な戦略を立てて挑む必要がある。

### ◆ステージ3

エリア1：秘密化学工場へ向かっている海の空母を破壊せよ。破壊後連絡ユニットに乗り空の巨大空母へ向かえ。

エリア2：内部への侵入口を捜せ。

エリア3：内部動力装置を破壊せよ。決して化学工場へ到着させてはならない。

BOSS情報：詳細は不明であるが、現在2体は確認している。

### ◆ステージ4

エリア1：秘密化学工場までの道を確認し、カモフラージュしている遺跡を発見せよ。

エリア2：遺跡内部に侵入し、秘密化学工場までの道筋を確認せよ。

エリア3：化学工場を破壊し、バイオ生物を破壊せよ。

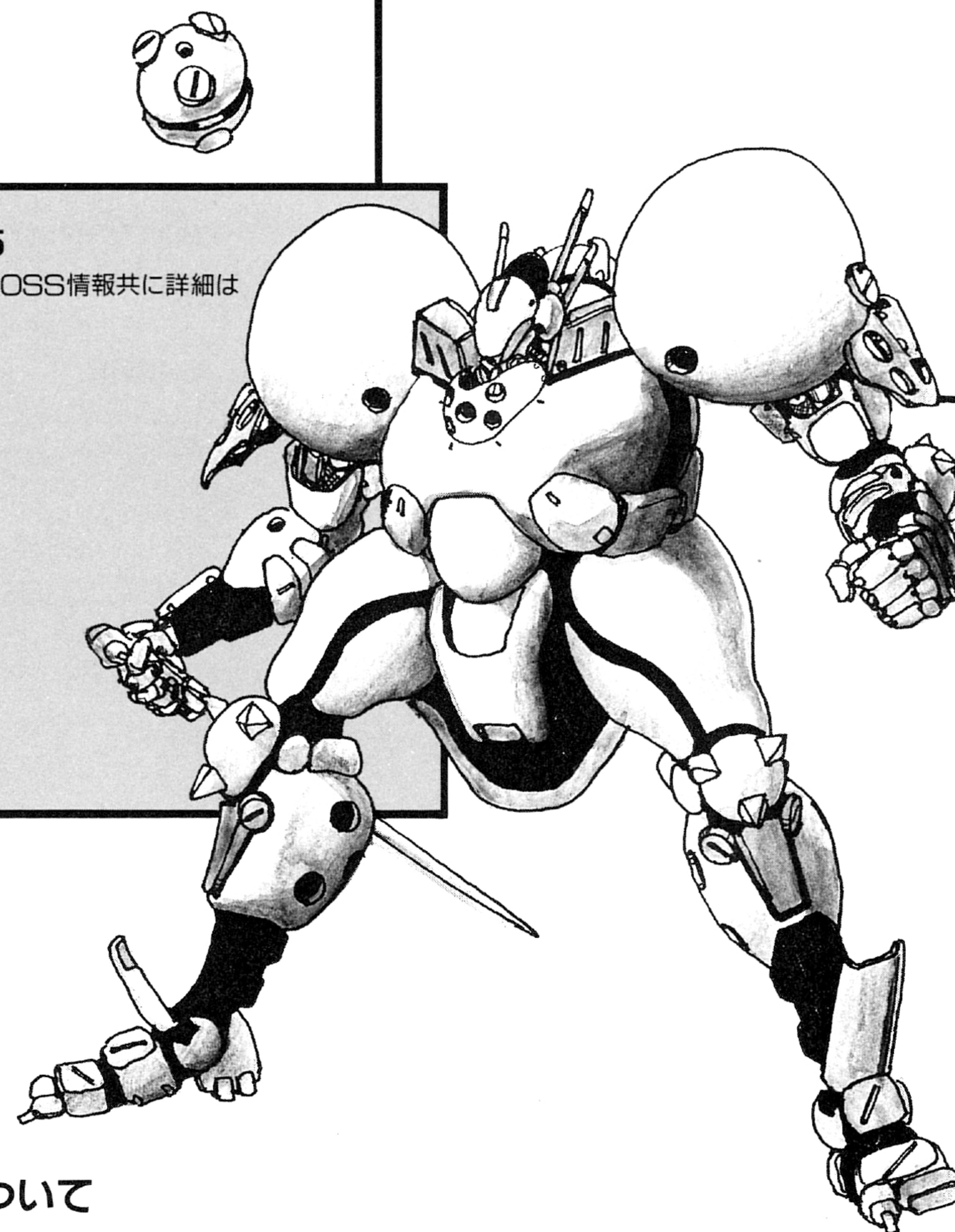
BOSS情報：化学変化によって生み出された、20世紀時代のカニのようである。

### ◆ステージ6

ステージ5と同じくエリア情報、BOSS情報共に詳細は不明である。

### ◆ステージ5

エリア情報、BOSS情報共に詳細は不明である。



### タイムについて

ステージをクリアすると、エリアごとに作戦に費した時間と、そのエリアのベストラップが表示されます。そしてゲームをクリアすると、全作戦コンプリートタイムが表示されます。

エリアのベストラップとコンプリートタイム、そして倒した敵の数はタイトル時に表示されます。



**MAIN PROGRAM**.....TATUO YAMAJIRI

**SUB PROGRAM**.....HIROUMI OHNISHI

JUNITI TAKEDA

HIDEO SENTOKU

TAKASI SIGEHISA

MASAAKI OKA

MUTUKO MASUDA

**MAIN DESIGN**.....MASAKAZU FUKUDA

**SUB DESIGN**.....NAOKI UETO

TETUhide IWAWAKI

AKIFUMI YAMA

SINSUKE YAMAKAWA

KOUCHI TAKEDA

**MUSIC COMPOSE**.....HIDEYUKI SHIMONO

NAOYUKI KIMURA

**TRANSLATION**.....SHINOBU YOKOYAMA

YUKO OHKUBO

**DIRECT & PRODUCE**.....AKIRA SATOH



## ご注意及びお願い

1. 乱丁、落丁を除きこのマニュアルは再発行しません。
2. 本ソフトウェア及びマニュアルは、株式会社ズームが企画開発した著作物です。その全部または一部を当社の許諾なく複製する事、及びレンタル業またはそれに類似する行為に使用する事は、法律で禁止されています。
3. 当製品を使用した事による金銭上の損害及び逸失利益、第三者からのいかなる請求に対しても、当社では一切その責任を負いませんのであらかじめご了承下さい。
4. 製品に関してのご質問は、月曜日～金曜日の午後1時から午後5時までの間に御願いします。尚、お電話される場合、必ず本製品同封のサポートナンバーをお伝え下さい。サポートナンバーをお知らせいただけない場合、ご質問にお答えできない場合もございます。**\*1**  
弊社ではコレクトコールは受け付けておりませんのであらかじめご了承下さい。
5. MIDI本体の操作など、本製品以外の周辺機器へのご質問にはお答えしかねます。

## 保証規定

1. 製造上での不備により動作不良等が生じましたら、ご面倒ではありますが、弊社アフターサポート係宛に、詳しい症状と、機種名、住所、氏名、電話番号を明記の上不良ディスクのみを折れない状態で、保証書と共にお送りください。
2. 万一お客様の不注意でシステムディスクを破損されてしまった場合でも、**1回に限り無料で修理交換させていただきます。**  
システムディスク以外のディスク、またはシステムディスクを2回、お客様の使用上の不備によりディスクを破損された場合は、破損ディスク1枚につき1500円の実費交換手数料を申し受けます。破損したディスクと交換費用、保証書を弊社まで現金書留でお送り下さい。

いずれの場合でも保証書が同封されてない時は、修理交換には応じられません。

## △X68000 Zでの操作

- \*1 X68000 Z版「ジェノサイド2」に関してのお問い合わせは、株式会社瑞起ホームページ：お問合せフォームよりご連絡ください。  
<https://www.zuiki.co.jp/contact/products/>**

〈ジェノサイド 2 ユーザーズ・マニュアル〉  
1991年12月7日 初版発行

発行所／株式会社 ズーム

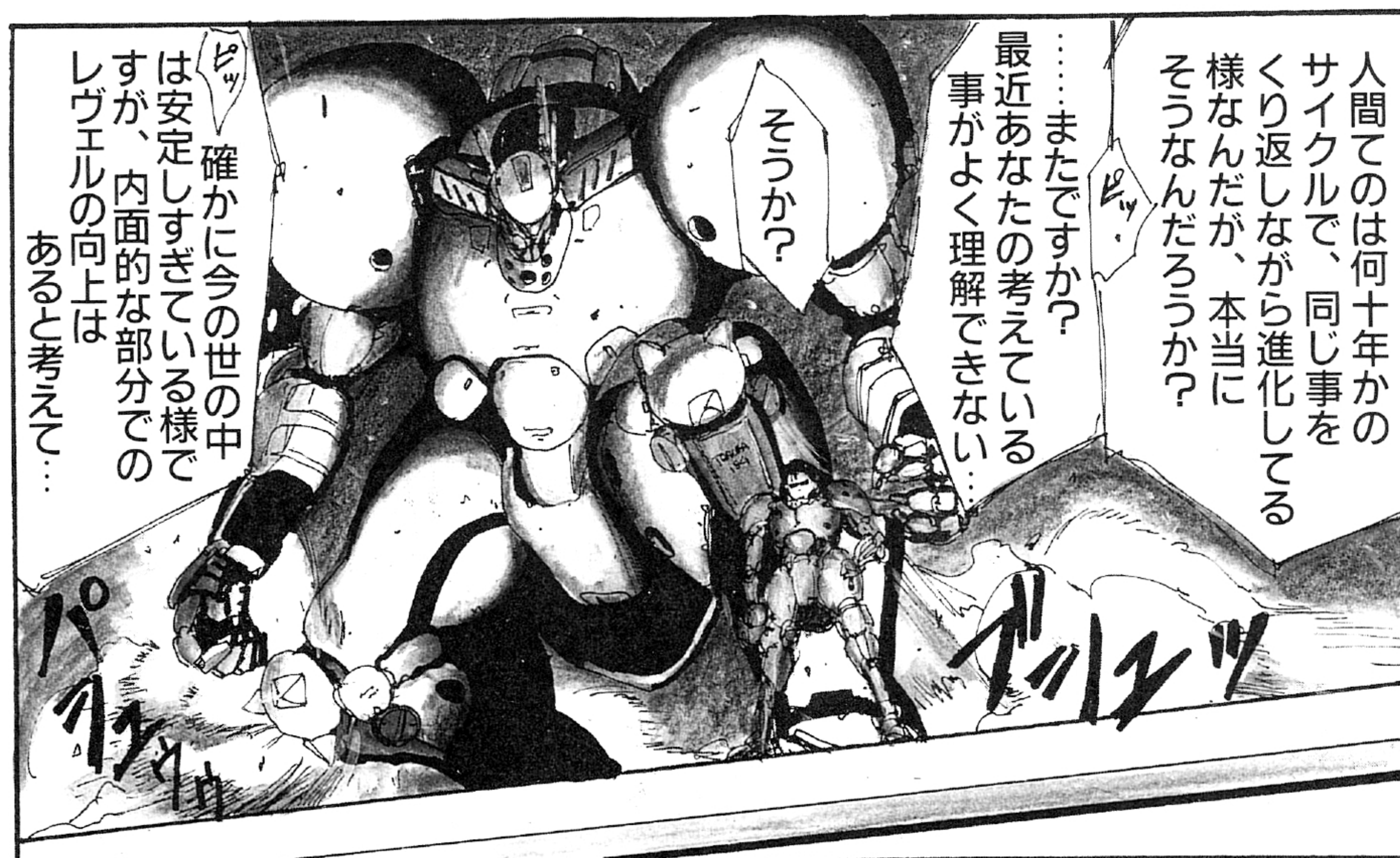
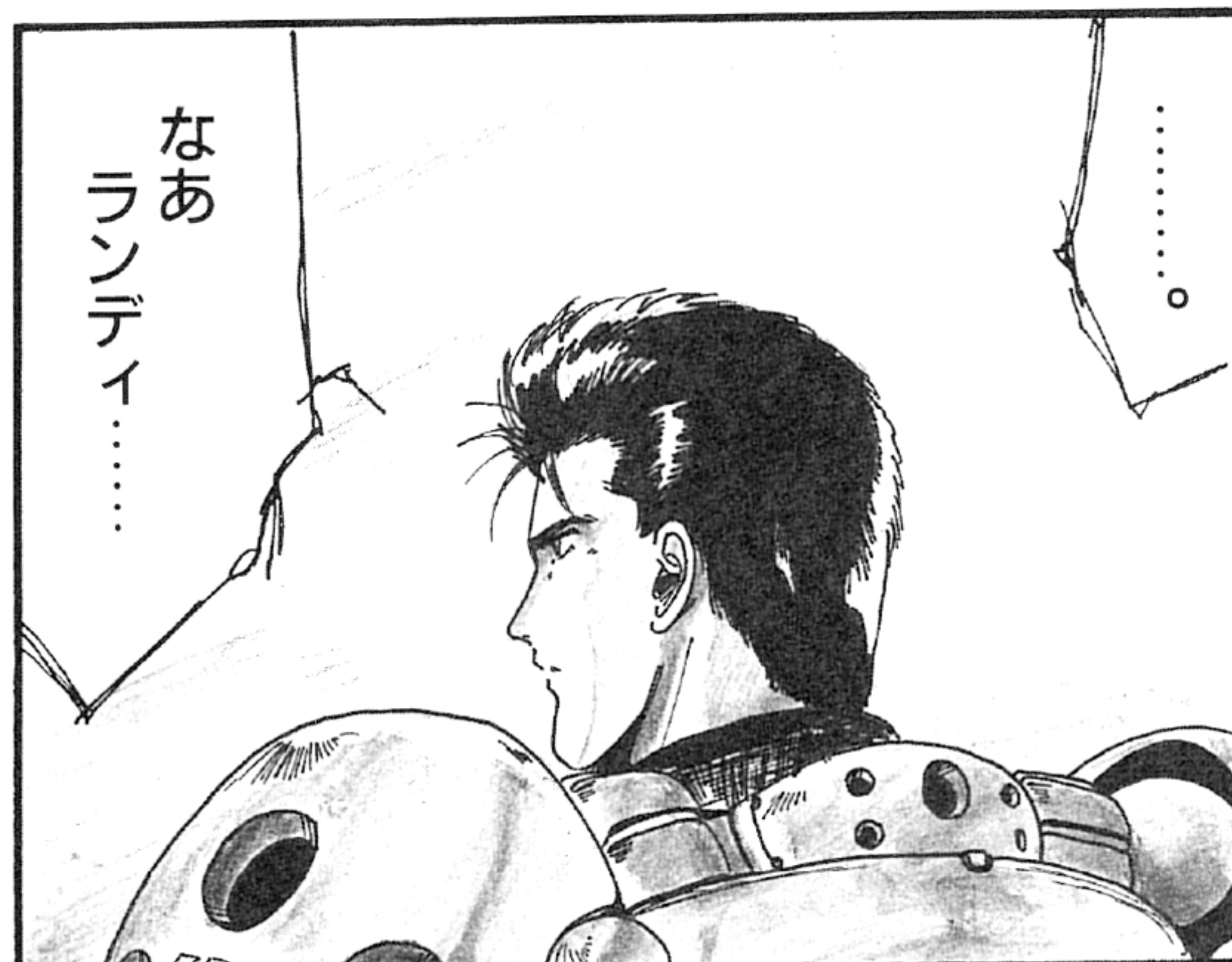
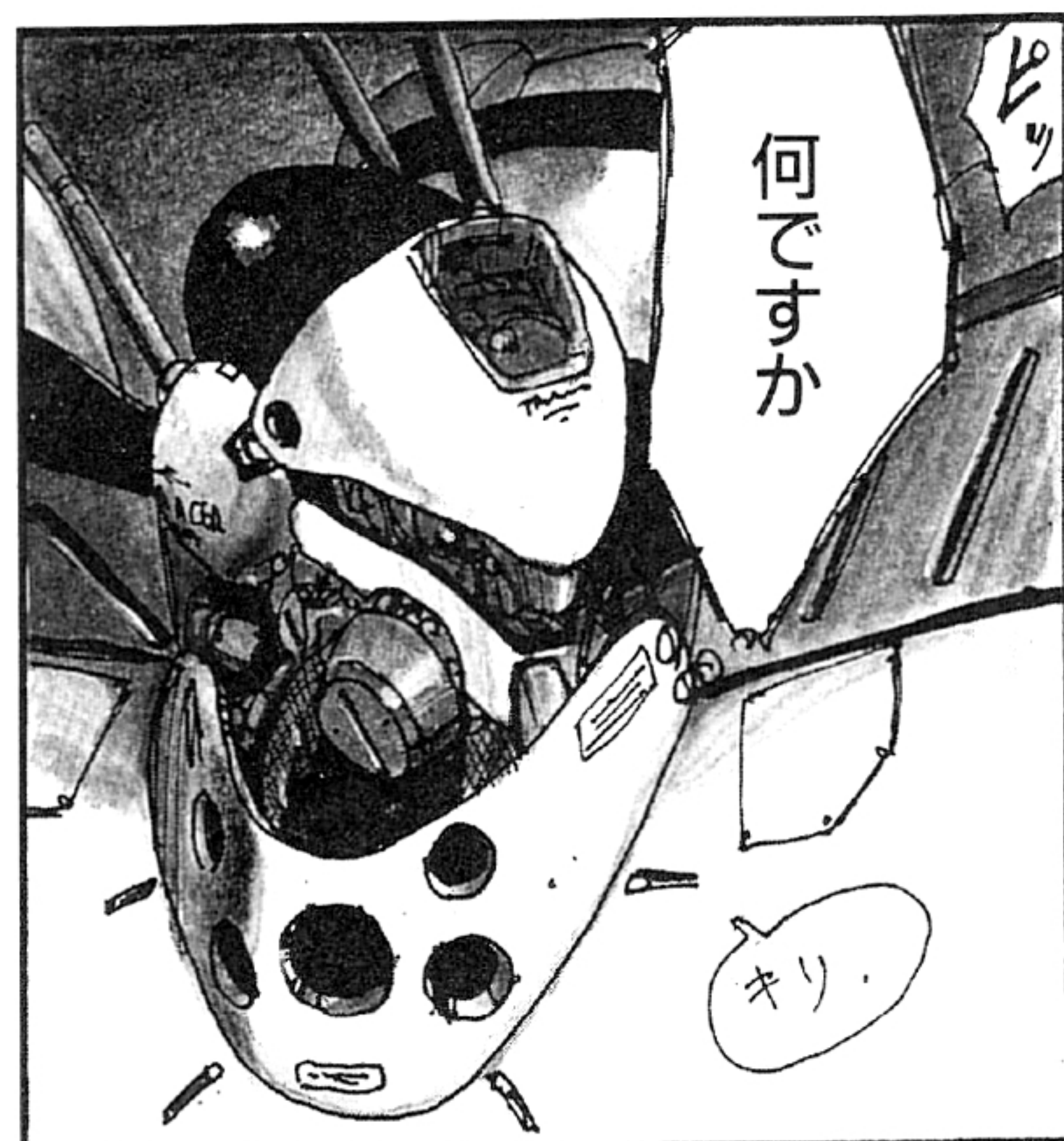
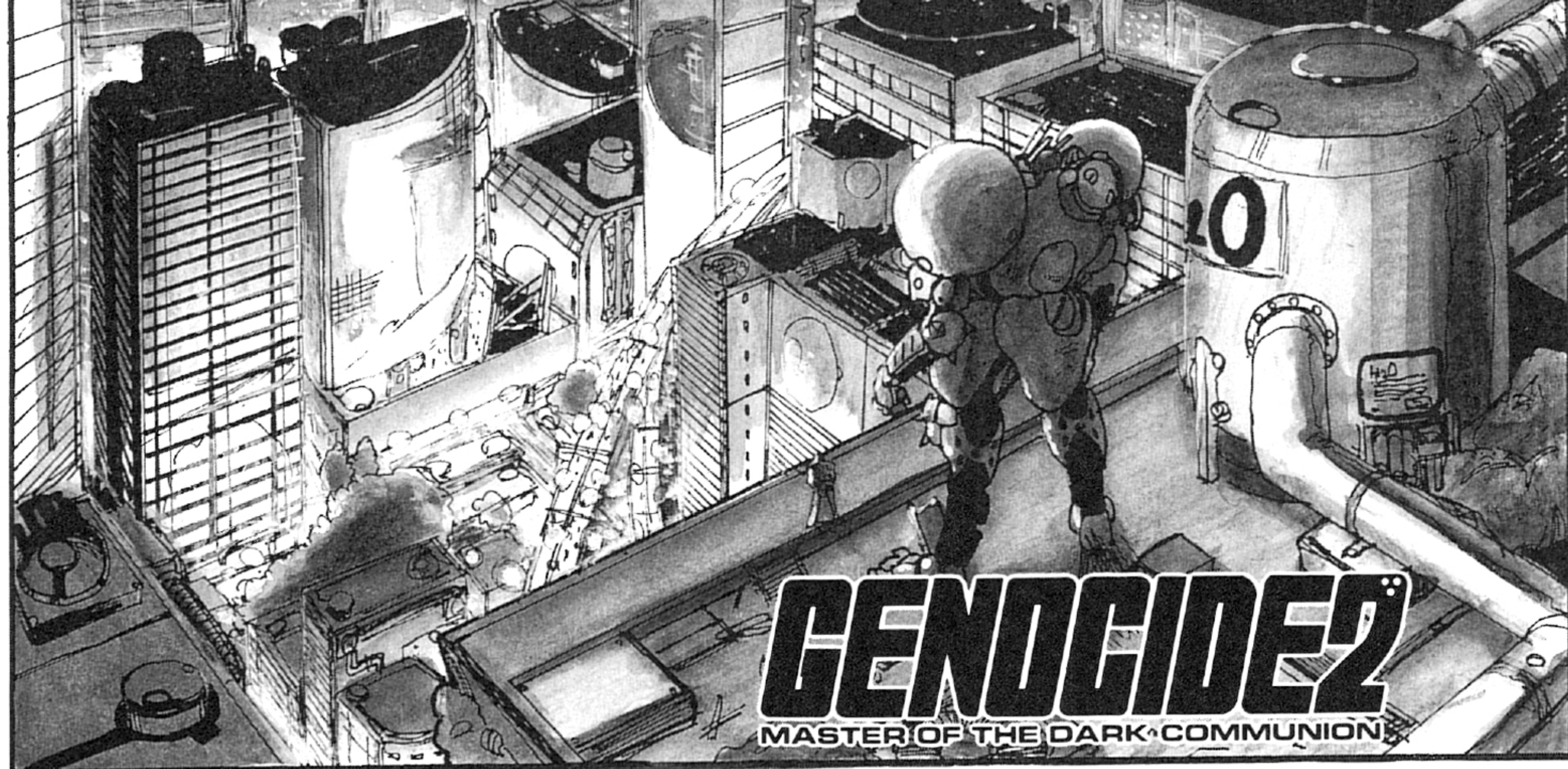
札幌市中央区北1条西20丁目46-133(DEVEX120 6F)  
TEL.011-613-0191 FAX.011-613-9570 〒064

※本書を無断で複写、複製、転載及びレンタル等に使用することを禁ず。













**zoom**  
COMPUTER SOFT CREATE